

# 安全ニュース 108号

(令和6年6月発行)

徳島県警察本部



雨の日は、交通混雑が起こりやすくなります。いつもより早めに家を出発するなど、心と時間にゆとりをもって行動しましょう。

雨が降ると、晴れの日よりも視界が悪くなり、雨音で周囲の音も聞こえにくくなります。前後・左右の安全確認を、いつも以上にしっかりしてください。また、濡れた道路は滑りやすくなるので注意が必要です。車を運転される方は、十分に車間距離を取り、運転速度は控えめに。歩行者や、自転車を運転される方も、雨の日は運転者から見落とされやすいので、明るい色の傘や合羽を選んでください。

雨の日のお出かけも、明るい色のものを身につけると気分も変わりますよね。でも、天気の崩れがひどい場合には、外出は後日のお楽しみにして、ご自宅でゆっくり過ごすことも考えてみてください。



## トイレ備蓄、忘れていませんか？

壊中電灯や水・食料を備蓄している人が多くいるのに対し、

災害時用トイレを備蓄している人は2割ほどでした・・・

災害時には、家のトイレ(水洗トイレ)が使えないことがあります。

トイレの備蓄は

成人の平均排泄回数

国が推進する日数

一人あたり 5回×7日 = 35回分/週 が必要です！

食べ物・飲物と同様にトイレの備蓄も大切です。